

まなぶんか

2015
SUMMER
No.9

五感に伝わる仕事への情熱

プロに聴く 舞台技術



Contents

- P.02 「プロ」に聴く
- P.06 夏の特別企画 南極展
学芸員のひとりごと
- P.07 イベントスケジュール
- P.08 まちがいさがし





宮崎市民プラザ オルブライトホール
 緞帳:「躍動する太陽都市・宮崎」

プロに聴く

五感に伝わる仕事への情熱

伝えたい



舞台技術

見聞きすることのない現場の舞台裏

積み重ねられていく知識や経験は

そこで働く者たちに深く刻みこまれていく

仕事と真摯に向き合うその情熱が

観る者の心を動かす最高の表舞台を作り上げる

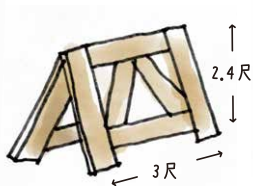
そんな「プロ」に聴く

はんきょうばん
反響板



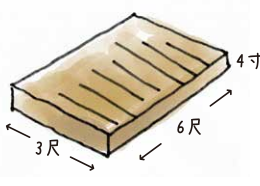
音響効果を上げる為の反射板。主にクラシックや合唱、吹奏楽等で使われます

ひら あし
開き足



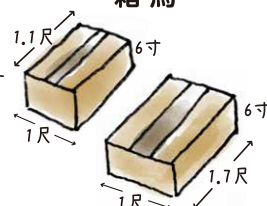
開き足を2台使い、その上に平台を渡し高い舞台を作る際に使います

ひら だい
平台



箱馬と合わせて使うことが多い。縦横の比が異なるものもありますが、厚みは同じ

はこ うま
箱馬



平台の下にセットして舞台床より高い舞台を作る時に使います

舞台上使う寸法

一寸 = 3.03cm

一尺 = 30.3cm

一間 = 6尺 = 1m80cm

プロが使う
舞台用語豆知識

経験と技術に

裏打ちされた現場

宮崎市民プラザのオルブライトホールは、客席数500席、舞台から客席にむかって階段があり、客席と舞台が近いホールとして、趣味や保育園・幼稚園の発表会から全国規模の学会等まで、さまざまなステージイベントが連日行われています。その数々のイベントを支えるのが、5人の舞台技術職員です。

音響担当の鈴木はこの道38年のベテラン。「放送関係の専門学校で音響や映像、照明などを学んだ中でも『音』が一番面白いと感じ音響の仕事に就職しました。今でも、音を聞くのは何時間でも飽きないです。」(鈴木)

音響・照明・舞台を担当する蛭原も、この道30年。「音楽が好きだったことから、自然と音響の仕事に興味を持ちました。照明の会社に入社したことをきっかけに、音響から照明・舞台と、すべての仕事を経験し、



主任技師(音響担当)
鈴木 一夫



主任技師(音響・照明・舞台担当)
蛭原 広宣

縁あってホール開館当初からステージに携わっています。」(蛭原)

舞台と照明の担当は石井と島袋。石井は舞台の仕事に興味があつてこの道に入つて約25年。島袋は、宮崎市民文化ホールに採用されたことがきっかけで、この仕事に入った経歴を持ちます。

そしてこの4人の主任技師をまとめるのが副館長兼業務課長の野中です。

思いをカタチに、
そして感動へ

ホールでは日々さまざまな種類の舞台がありますが、舞台づくりは、セッティングから片付けまで、一連の流れの連続です。しかし、ステージに立つ側にとっては一年に一度や一生に一度など、思い入れの強いステージがほとんど。だからこそ出演者の立場や気持ちを忘れないことを全員が大事にしています。



調整室での音響や照明の操作

仕事の難しさや大変なことは、

「照明のイメージを『元気な感じ』など抽象的な言葉で伝えられた時。専門的なことは分からない出演者の思いをくみ取り、イメージを形にすることが出演者の満足につながるため、要望に応えられるように全力で取り組みます」と蛭原。

音響担当は、音質や音量のバランスを取ることで、ステージに立つ人が、気持ちよく演じたり、歌える環境を作っていきます。音響の鈴木は「ステージによっては、1日で本番に望むこともあったり、いろんな種類の行事に対応するための幅広い



スポットライトの調整作業

仕込み

音響・照明・舞台装置を準備すること

仕込み図

ステージ上の機材や舞台装置などの配置を示した舞台の設計図面のこと

ばいし、ばいす

飾り込んである舞台装置を解体すること。催し物が終了したときの片づけるときなどに使用しています

ゲネプロ

総稽古ともいい、音響・照明・舞台の進行之本番通りすること

リハーサル

ゲネプロの一步手前の舞台稽古のこと

マチネ

お昼の公演のことをいい、夜の公演のことを「ソワレ」という

上手・下手(かみて・しもて)

観客からみてセンターより右の方を上手、左の方を下手といいます

舞台袖

客席から見えない舞台の上下(かみしも)の空間のこと。出演者が待機する場所

板付き(いたつき)

幕が開いた時、その他場面が転換したとき、すでに役者や出演者が舞台にいること

幕間(まくあい)

場面と場面の間に幕を下ろすこと。この幕が下りている間を幕間という

緞帳(どんちよう)

舞台と観客を区切るためのプロセニアム(のすく)後ろに設置された幕です

PAピーエー

舞台の電気音響設備を使った拡声・放送です(Next: Public Addressの略)

ピンスポットライト

フォアリースポットとも言う。客席後方天井にあり、人物等をより明るく見せるスポットライト。人による操作を必要とし、操作技術が要る



音響・照明・舞台の三位一体で
ステージはつくられていく

知識も求められる。難しい注文や場面があっても、『なんとか解決したい』一心で、大変とは思わないです』とこやかに語ります。

一方この仕事のやりがいは、終わった後に出演者の方々から『良いステージができた』といわれた時や、客席やステージの感動が伝わってきた時であると全員が口を揃えます。期待に応えることができた達成感が一番のやりがいになります。



主任技師(照明・舞台担当)
石井 康英



リラの会
古賀 鈴子さん

会場の広さや会場との距離もよく、お客様の表情を見ながらお話しや演奏ができるのも宮崎市民プラザの特徴ではないかなあと 생각합니다。

また、開場から開演までの間、ステージにハープの映像を放映していただいたり、演奏曲に合わせた映像や照明などの演出もしていただき、お客さんから『素敵だった！』と好評でした。こうしたいつも期待以上の対応をいただき、ここできかないことがたくさんあると感じています。

そして、客席での音がどう出ているのか私たち演奏者側にはわかりにくいですが、音に関するアドバイスなどもしていただき、安心して楽器演奏に集中することができています。

私たちリラの会はほとんどが女性のグループで、ハープという特殊な楽器を演奏しています。演奏会の際の楽器搬入やステージの出し入れも難しいのですが、スタッフのみなさんがしっかりサポートしていただけるので、いつも安心して演奏会に望めています。

市民プラザ利用者コメント

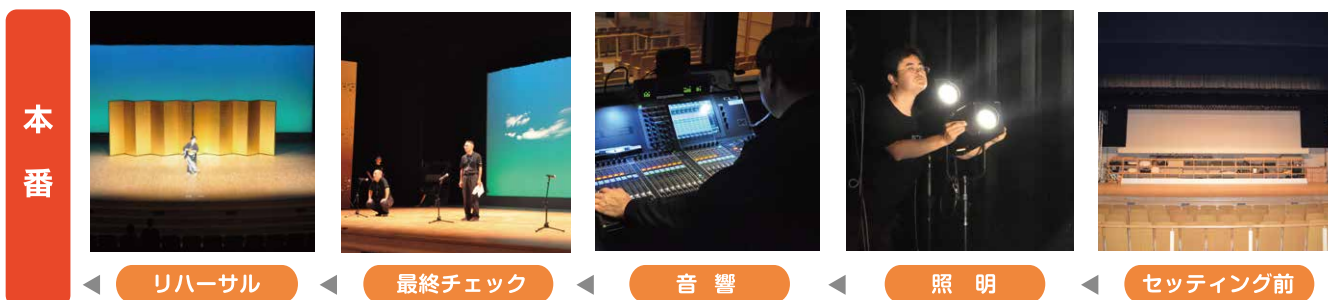
舞台担当は舞台上で何をいくつ、いつ使うかなど道具類を決め、持ち込まれる物品は何があるのか確認。進行のどのタイミングで何を、どの位置に出すかなどの業務を受け持ちます。「事前打ち合わせを重ねても、『舞台は生もの』という言葉通り、何事もなく終わることは少ない。それでも、安全で無事を第一に、何かトラブルがあっても臨機応変に対応できるように知識と技術を磨いています」と石井。また島袋は「舞台に立つ時間は一瞬でも、本番に向けて皆さん練習をしてきている。だから舞台に立つときの期待は大きい。その期待に応えられるように、舞台を支える私達が気持ちを一つにして毎回は良い舞台にしたいと頑張っています」と話します。

誰もが主役になれる
ステージでありたい



主任技師(照明・舞台担当)
島袋 裕幸

舞台セッティングの流れ



本番



リハーサル



最終チェック



音響



照明



セッティング前



副館長兼業務課長
野中 廣次

市民プラザは今年で15周年。最近では市民が舞台に立てるホールというイメージも浸透しつつあります。「オルブライトホールは、誰もがステージに立つ側、観る側両方の経験を通して、感動、喜び、刺激を与える場でありたいという思いがあります。市民の皆さんが、長い人生の中で、オルブライトホールでの発表会などを通して大人になる。また大人になっても、自分が主役になって舞台に上がる。『集い・学び・交流する』というキャッチフレーズのように、市民が主役になって文化を発信する場所として、大いに利用して欲しいですね。」と野中は言います。

オルブライトホールは、舞台作りのプロ達だけでなく、舞台でも変わらない緊張感と柔軟な対応力でステージを支えています。そして、出演者も観客も感動と満足を得られるステージをこれからも提供していきます。

～おかげさまで、宮崎市民プラザは15周年～

これからの宮崎市民プラザの自主事業

開館15周年記念 平成27年度宮崎市民プラザ自主事業

市民プラザコンサート

スペシャルゲスト 八神純子
磯貝サイモン with Friends
amour
JABBERLOOP

2015 8/30(日) 時間 開場 17:30 開演 18:00 終演 21:00(予定)
会場 宮崎市民プラザ オルブライトホール

前売 ¥500 (当日 ¥600)

15周年特別企画
コンサート終了後、来場者の中から抽選で15名の方に出演者のサイン色紙をプレゼント!

主催 協賛
■主催 (公財)宮崎文化振興協会 宮崎市民プラザ ■協賛 宮崎市
■後援 宮崎市教育委員会、宮崎市芸術文化推進、(一社)宮崎市民互助会、宮崎日日新聞社、読売新聞宮崎支社、朝日新聞社、毎日新聞社、西日本新聞社、NHK宮崎放送局、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎、MCN宮崎ケーブルテレビ、エフエム宮崎、宮崎サンシャインエフエム

企画運営: 市民プラザコンサート実行委員会

平成27年度宮崎市民プラザ自主事業

蛭の頃

昭和30年代の宮崎は延岡を舞台にしたノスタルジックコメディ!

脚本・演出: 本田誠人

2015年 7月11日(土) 開場 18:30 開演 19:00 終演 21:00(予定)
7月12日(日) 開場 13:30 開演 14:00 終演 16:00(予定)
※公演終了後、出演者等によるアフタートークショーあり

宮崎市民プラザ オルブライトホール
一般/前売 ¥2,000 (当日 ¥2,400)
学生/前売 ¥1,000 (当日 ¥1,200)
※全席自由席、未就学児の入場はできません。
※前売券発売の場合、当日はごさいません。

公演についてのお問い合わせは 宮崎市民プラザ TEL. 0985-86-7777 まで

夏の特別企画

南極展

【期間】2015年7月10日(金)～26日(日)
【場所】宮崎科学技術館 多目的ホール

入場
無料

●お問い合わせ・お申し込み：(公財)宮崎文化振興協会 宮崎科学技術館
〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2
TEL 0985-23-2700 FAX 0985-23-0791



↑南極展のホームページはこちら

観測隊の装備も
試着できるよ!!



協力：国立極地研究所

..... 週末特別イベント

★南極の星空体験 11日(土) 12日(日)

憧れの南十字星など南極独特の星空を体験!運がよければオーロラも見えるかも!

【時間】11日(土) 10:00～10:30、16:00～16:30
12日(日) 10:00～10:30

【場所】プラネタリウム ※入館料が必要です

★南極横断クイズラリー 18日(土) 25日(土)

展示室内でクイズを解きながら南極大陸を横断しよう。ゴールでは素敵な賞品をプレゼント。

【時間】9:00～16:30

【場所】1～3階展示室 ※入館料が必要です

★南極の氷 贈呈式&講話 19日(日)

講話：小島秀康さん(国立極地研究所地圏研究グループ教授)

【時間】10:00～11:00 【場所】多目的ホール

★サイエンスカフェ 「南極ってどんなところ?」 26日(日)

話題提供者：風間卓仁さん(京都大学助教)

【時間】15:30～17:00

【場所】緑茶カフェ グリーンティフィールズ
【料金】無料(お茶+科学館からのプレゼント付き)



抹茶ラテ●

お子茶まセット●

緑茶専門店のおいしいお茶を
いただきながら、
南極トークしてみませんか?

各館問い合わせ先



宮崎科学技術館 ()内は団体料金
展示室【大人540円(430円)、子ども210円(170円)】
展示室とプラネタリウム【大人750円(600円)、子ども310円(250円)】
〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2
TEL 0985-23-2700 FAX 0985-23-0791
<http://cosmoland.miyabunkyo.com/>

宮崎市歴史資料館 <http://rekishi.miyabunkyo.com/>



みやざき歴史文化館 (入館料無料)
〒880-0123 宮崎市大字芳土字岩永迫2258番地3
TEL 0985-39-6911 FAX 0985-39-9297



宮崎市佐土原歴史資料館 (入館料無料)
〒880-0301 宮崎市佐土原町上田島8202番地1
TEL 0985-74-1518 FAX 0985-74-4655



宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館 (入館料無料)
〒880-2221 宮崎市高岡町内山3003番地56
TEL 0985-82-2950 FAX 0985-82-2927



大淀川学習館 (入館料無料)
〒880-0035 宮崎市下北方町二反五瀬5348番地1
TEL 0985-20-5685 FAX 0985-22-8481
<http://oyodo.miyabunkyo.com/>



宮崎市民プラザ
〒880-0001 宮崎市橘通西1丁目1番2号
TEL 0985-24-1008 FAX 0985-29-2244
<http://www.siminplaza.com>

「まなぶんか」とは

“文化”を英訳するとCulture。語源はラテン語で“耕す”を意味するColereです。
当協会では、管理運営している6つの教育文化施設が、市民の皆様
の学びの心を“耕す”よき畑となれるよう、「学ぶ」と「文化」を合わせた
「まなぶんか」を機関誌名としました。

Column

学芸員のひとりごと

宮崎市民プラザ 学芸員 上脇啓子

夏本番、「木炭」と聞いて連想するのは、「バーベキュー」といったところでしょうか。その「バーベキュー」で使う木炭より、大分細くて軽い、そんな繊細な木炭があります。どのような場面で使われるのでしょうか。

答えは、「デッサン」です。つまり、絵を描く「画材」として使用します。

画材としての木炭に使われる木材は、ヤナギ、クワ、ミズキなどで、木材によって硬さや濃さなどが異なるため、好みによって使い分けます。また、削ったり折ったりして、描きやすいように自分で加工し、立てて線を描いたり、寝せて塗るように面を表現したり、自由に使うことができます。紙は「木炭紙」という凹凸のある専用の紙を使い、木炭の粉を手や布で押さえて、定着させます。(取り除きたい時には、パンや練ゴムを使います)最後に、合成樹脂を含んだスプレーでしっかりと固着させて出来上がりです。

私がこの画材と出会ったのは高校生の頃、最初は慣れないこの画材に悪戦苦闘でしたが、表現の幅と、素材の感触、そして、グレースケールの素朴な魅力にはまってしまいました。みなさんも是非チャレンジしてみてください。

さて、夏が過ぎたら秋が来ますよ。芸術の秋。市民プラザギャラリーで、作品展など開いてみてはいかがでしょう?



【宮崎科学技術館】 Facebookもチェック!!
スペシャルサイエンスショー 7月4日(土)
 「科学のびっくり箱」と題したお楽しみ実験ショー
【時間】①10:20~②13:30~③15:00~ **【会場】**1階多目的ホール
【料金】無料 ※ほかの展示物やプラネタリウム観覧には別途料金が必要です。

感謝の集い・七夕まつり 7月5日(日)
全館無料開放日! プラネタリウム特別6回放映をはじめ、様々なイベントを開催します!
【時間】9:00~17:30 ※開館時間延長!
【料金】無料 **【会場】**宮崎科学技術館 全館

命の科学フェア 8月2日(日)
 毎年恒例「なるほど!なっとく!人体の科学」がバージョンアップ!「なるほど!なっとく!防災の科学」ゾーンも加わって、いろんな角度から命について考えることができるイベントです。
【時間】10:00~15:00 **【会場】**1階多目的ホール・みんなの工作室ほか
【料金】無料 ※ほかの展示物やプラネタリウム観覧には別途料金が必要です。

青少年のための科学の祭典 8月7日(金)~9日(日)
 最新の科学技術から、身近な科学実験まで体験ブースが数多く出典されます。夏休みの自由研究のヒントになるような科学に関する工作や実験を楽しむことができます。
【時間】10:00~17:00 **【料金】**無料 ※ほかの展示物やプラネタリウム観覧には別途料金が必要です。
【会場】1階多目的ホール・みんなの工作室・たのしい実験室ほか

JSCフェスティバル 9月19日(土)~21日(月・祝)
 教育ボランティア団体JSCによる活動パネル紹介、ものづくり教室など
【時間】9:30~16:30 **【会場】**1階多目的ホール
【料金】無料 ※ほかの展示物やプラネタリウム観覧には別途料金が必要です。

科学技術館シルバーdays 9月19日(土)~21日(月・祝)
【時間】9:00~16:30 **【会場】**宮崎科学技術館 全館
【対象】65歳以上の方とその同伴の家族
【料金】全館無料開放(プラネタリウム観覧1回を含む)

宮崎ミニ水族館 9月23日(水・祝)~27日(日)
 宮崎の海に生息している生物の水槽や標本、パネル等の展示
【会場】1階多目的ホール **【料金】**無料 ※ほかの展示物やプラネタリウム観覧には別途料金が必要です。
 この他にもいろいろなイベント・教室を企画しています。詳しくは、当館HPなどをご覧ください。

休館日	7月	6日(月)・13日(月)・21日(火)
	8月	なし(13日(木)~15日(土)は17:30まで開館時間延長)
	9月	7日(月)・8日(火)・14日(月)・24日(木)・28日(月)・29日(火)

【大淀川学習館】 Facebook、 Twitterもチェック!!
7月1日(水)~8月31日(月)は17:30まで開館時間延長

夏の特別企画展 「森の生き物と仲良くなろう! ~カブトムシ・クワガタムシ展~」
【会場】2階企画展示室 **7月4日(土)~8月31日(月)**
【時間】9:00~17:30
 大淀川流域や世界各地で見られるカブトムシやクワガタムシを特設会場内に展示します。自然に近い状態で自由に観察できます。実際に触ることのできるコーナーもあります。開館時間中いつでもご来場いただけます。

カブトムシ・クワガタムシのクイズ大会
【会場】2階レクチャー室 **【時間】**13:00~15:00 **7月19日(日)**
 先着100名で、〇×クイズ形式です。どなたでも参加できます。カブトムシやクワガタムシに関する楽しいクイズにレッツチャレンジ!(13:00より受付開始)
 小学生以上(幼児は保護者同伴) 先着100名

カブトムシ・クワガタムシのすもう大会
【会場】2階レクチャー室 **【時間】**13:00~15:00 **8月2日(日)**
 おうちで飼っているカブトムシ・クワガタムシを持ち寄って、すもう大会を開催します。先着100名で、どなたでも参加できます。国産カブトムシ・国産クワガタムシの2部門に分かれて対戦します。参加賞があります。(13:00より2階レクチャー室で受付開始)
 先着100名

夏休み自由研究相談会 夏休みの自由研究についての相談を受け付けます。 **8月9日(日)**
【会場】2階実験・工作室 **【時間】**13:30~15:30

大淀川でカヌーしよう! 8月29日(土)
【会場】天満橋下流左岸 **【時間】**10:00~11:30 **参加費:500円**
 講師の先生にカヌーの乗り方を学ぶとともに、大淀川でカヌー体験をすることを通して、大淀川の自然に親しめます。参加費として1人500円が必要です。
事前申込 8/15締切 小学4年生以上 20名

秋の特別企画展 「水の生き物と仲良くなろう! ~ドクターフィッシュ体験~」
9月12日(土)~10月18日(日)
【会場】2階企画展示室 **【時間】**9:00~16:30
 「ドクターフィッシュ」とは人の角質を食べてくれる魚で、特設プールで不思議な感覚を楽しんでいただけます。開館時間中いつでもご覧いただけます。

休館日	7月	6日(月)・13日(月)・21日(火)
	8月	なし
	9月	1日(火)・7日(月)・14日(月)・24日(木)・28日(月)

【宮崎市歴史資料館】 Facebookもチェック!!

●みやざき歴史文化館
夏の企画展 昭和ってどんな時代? 7月18日(土)~8月30日(日)

魚のつかみ取り ひむか工房前にプールを設置して、魚のつかみ取りをします。 **8月8日(土)**
【会場】みやざき歴史文化館 **【時間】**13:30~15:00
参加費:100円 小学生以下と保護者 先着100名

水鉄砲作り 8月16日(日)
【会場】ひむか工房 **【時間】**13:30~15:30
 竹で水鉄砲を作って遊びます。 **申込必要** 子どもと保護者 30名

夏休みの楽しい体験学習~万華鏡作り~ 8月20日(木)
【会場】ひむか工房 **【時間】**13:30~15:30 万華鏡を作ります。
申込必要 **材料費:200円** 子どもと保護者 20名

●宮崎市佐土原歴史資料館 Facebookもチェック!!

企画展 歴史3館合同収蔵品展
【会場】出土文化財管理センター **7月4日(土)~9月6日(日)**
 みやざき歴史文化館、天ヶ城歴史民俗資料館と当館の共催で、各館で普段公開されない収蔵資料を展示します。当館では刀剣なども展示します。

歴史文化講座⑤ **申込必要** 一般 20名 **8月2日(日)**
【会場】出土文化財管理センター **【時間】**10:00~12:00

古文書講座①開講式 9月13日(日)
【会場】出土文化財管理センター 古文書「佐土原藩嶋津家在所日記(天明2年(1782年)1月~3月)」を解説します。 **一般 20名**
【時間】10:00~12:00 **申込必要**

●宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館 Facebookもチェック!!

企画展 歴史3館合同収蔵品展 6月6日(土)~7月5日(日)

夏の企画展 平成版 高岡名勝志展 7月18日(土)~9月23日(水・祝)

体験学習④ ゴム動力自動車をつくって走らせよう
【時間】13:30~15:30 **小学生と保護者 30名** **8月23日(日)**

体験学習⑤ 草木染めをしよう 9月20日(日)
【時間】13:30~15:30 **材料費:200円** 子どもから一般 30名

休館日	7月	【3館共通】6日(月)・13日(月)・21日(火) 【佐土原・天ヶ城】27日(月)
	8月	【歴史館のみ】なし 【佐土原・天ヶ城】3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)・31日(月)
	9月	【3館共通】7日(月)・14日(月)・24日(木)・28日(月)

まちがいがし

Let's try!!
全部見つけれられるかな?



まちがいを見つけて賞品をGETしよう!!

応募者の中から抽選でステキな賞品をプレゼント。今回の賞品は、宮崎市民プラザ自主事業の公演チケットです。

平成27年8月30日(日)

開館15周年記念

「市民プラザコンサート」

市民プラザ開館15周年を記念してのスペシャルコンサート。スペシャルゲストのシンガーソングライター八神純子さんと、クラブジャズバンドのJABBRELOOPとのスペシャルコラボは必見です!

ペア5組
10名様

応募方法

- まちがいの場所(5つ)を全てサインペン(油性)で囲んで、点線に沿って切り取り、剥がれないようにしっかりと官製ハガキに貼付けてください。※コピー不可
- 住所・氏名・学年(職業)・電話番号を明記の上、下記住所までご応募ください。

宛て先

〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2
「まなぶんか まちがいがし」係

お問い合わせ先

(公財)宮崎文化振興協会(担当:上口)TEL.0985-41-7004



上の写真にはまちがいが5つ隠れています。
下の写真と見比べながら探して下さいね。



【前号の答え】

- 花の大きさが小さくなっている。
- 枝が長くなっている。
- つぼみの色が濃くなっている。
- つぼみが一つ増えている。
- 花が一つ増えている。

締切

平成27年7月31日(金)
消印有効

当選は発送をもって替えさせていただきます。

※応募にあたりご記入いただいた個人情報は、抽選および賞品の発送以外の目的に使用することはございません。

宮崎サンシャインFM
76.1Mhz

www.sunfm.co.jp

毎週金曜日16:00~18:55放送の
「夕焼けワイド若草通りはパラダイス」内
「文化振興協会だより」にて催事情報を放送中!!

北半球一の
印刷会社を
目指して

あそび心が無い
企画・制作・印刷は
どこでもおなじ
好奇心いっぱいの制作物は
人も心もうごかします

北一株式会社
KITAICHI CO.,LTD.

〒880-0903 宮崎市太田3丁目1-31 TEL.0985-51-5100 FAX.0985-53-5640
URL <http://www.kita-ichi.jp>
facebook:kitaichi.corporation twitter:kita_ichi

編集後記

平成24年度から協会の情報紙「3KANNEWS」を担当し、翌25年から機関誌「まなぶんか」の担当を務めて参りましたが、今号から担当が代わることになりました。

まなぶんかの他にも様々な業務を担当しておりますが、出前授業として実施した江南小学校での星空教室では、児童と保護者が一緒に行事に参加され、校区の絆を強く感じました。そして、出前授業実施後、参加した児童の皆さんから感謝状をいただいたのですが、そこには「いつも見る月も望遠鏡で見るとクレーターまではつきり見えた」星にも色があるのは知らなかった」など、新たに気付いたことがありとても嬉しかったとのメッセージがありました。このメッセージを受け、「気付き」から継承される文化も存在し、そのきっかけの機会を提供することが、教育文化施設の実践として役割であると感じた次第でした。

「文化の香り豊かなまちづくり」に寄与するために、各館において様々な研究を重ね、催事等を計画しています。是非、機関誌「まなぶんか」をご覧ください。引き続き、今後もいろいろな催事等にご参加いただければ幸いです。

【杉本】

